



オオアワダチソウ

(*Solidago gigantea* var. *leiophylla*)

～要注意外来生物～

原産地と分布

北アメリカ原産。ヨーロッパ。

定着実績

明治時代中期に観賞用として導入。
全国に分布。北海道では、セイタカアワダチソウよりも多い。

被害をもたらす要因

温帯に分布。路傍、河川敷、荒地、原野などに生育。開花期は7～9月。頭状花、虫媒花・瘦果をつける。地下茎により繁殖する。

特 徴

キク科の多年草で、高さ0.5～1.8m程度。

近縁種のセイタカアワダチソウとは、

- * 茎がほぼ無毛で白っぽい
- * 葉が無毛でざらつかない
- * 花序がややまばらで頭花が大きい等の点で区別。

2月 11日－建国記念の日

2014年
平成26年

土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28														



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html